

創立：1980年(昭和55年)1月10日 事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3 AMMNATビル7F
会長：関谷 俊征 TEL：052-211-3803
幹事：鈴木 淑久 FAX：052-211-2623
クラブ広報委員長：鳥山 政明 MAIL：27601nagoya@mizuho-rc.jp
例会日：毎週木曜日 PM12:30～ URL：http://www.mizuho-rc.jp/
会場：ビルトシ名古屋

2019-20年度
名古屋瑞穂ロータリークラブ
会長のテーマ
「50年に向けて新たな第一歩、
会員相互の理解を深めよう！」

2019-20年度
国際ロータリーのテーマ
ロータリーは世界をつなぐ
(ROTARY CONNECTS THE WORLD)



ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

WEEKLY REPORT

第1896回例会

～経済と地域社会の発展・米山月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2019年10月24日(木) 曇 第15回

司会：今川 知也会場委員
斉唱：「日も風も星も」
ゲスト：米山奨学生 グエンティ カリンさん
岡部 光邦さん

会長挨拶

関谷俊征会長

皆さんこんにちは。先週はI.D.M. 例会でした。例年とは異なり、会場をホテルから替えて、気楽な雰囲気での楽しい例会でした。大嶽委員長お世話になりました。その時にもお話ししましたが、台風19号の被害実態が日々報道をされ、その爪痕の大きさに驚かばかりです。被害に遭われた方々は、本当に大変だと思います。一日も早い復旧を心から願うばかりです。



さて、一昨日の10月22日に「即位礼正殿の儀」が行われました。東京の午前中は、生憎の雨でしたが、昼には上がりました。この儀式は、天皇の代替わりに伴う一連の儀式で、天皇陛下が即位を内外に宣言される国事行為です。長い歴史を持つ日本と皇室の伝統や文化を反映したすばらしい儀式であったと、参列した訳ではありませんが、テレビで観て、そう思いました。

時を同じくして、熱田神宮で「即位礼当日祭」が開かれました。即位礼正殿の儀が行われていることを神に伝え、国家と国民の繁栄を祈る儀式という事があります。この当日祭には、千秋さんのご案内で参列させて頂きました。鈴木圓三さんも、近藤雄亮さんもご参加されてみました。宮司の千秋さんが祝詞(のりと)をあげられ、真っ白な装束で神職の人たちが歩く姿は、日頃は目にしない光景で、とても神秘的でありました。

202年ぶりの譲位により、陛下は第126代の天皇の位(くらい)に即かれました。昭和から平成に替わる時は、昭和天皇が崩御されたという悲しい出来事による代替わりでありましたが、今回は譲位という事で、新時代を素直にお祝いしたいと思っただけのような気がします。令和の日本には、皇位の安定的な継承という大きな課題がありますが、皇位継承の歴史、原則がどのようなものであったかということ国民に対して丁寧に説明した上で、検討を深めていって欲しいと思います。

出席報告

村上学出席委員

会員70名 出席52名 (出席計算人数52名)

出席率 83.9% 10月17日は補填により85.5%

ニコボックス

村上学ニコボックス委員

- 先週はI.D.M. 多数で出席いただきました。大変盛り上がりさらに名古屋瑞穂RCの結束力が深まったことと思います。ありがとうございました。クラブ奉仕委員会一同
- 10月29日は45回目の結婚記念日です。

近藤 雄亮さん

- 昨日の試合お疲れさまでした。鈴木淑久さんナイスプレーで輝きを放っていました。僕も活躍できるように練習頑張ります!

渡邊 将之さん

- 10月22日熱田神宮の「即位礼当日祭」に参列しました。

関谷 俊征さん

- ガバナー補佐公式訪問が一段落して「ホッ」としています。同行してくださった、梅村さん、田中宏さん、花井さんありがとうございました。感謝!! 感謝!! です。伊藤 豪さん

- 先日大須演芸場にて人間国宝神田松鯉先生を聞きに行くことができました。ご一緒させて頂いた近藤先輩、本多先輩、村瀬先輩ありがとうございました。萩原 孝則さん
- カリンさん卓話楽しく。市岡 正蔵さん
- カリンさんのお話楽しみにしています。今川 知也さん
- 昨夜のRC野球大会は豊田中RCに残念ながら完敗しました。選手の皆様ご苦労様でした。次に向かって頑張りましょう。野崎 洋二さん

- 野球部の試合に参加できず申し訳ございませんでした。本多 誠之さん

- 昨日の野球大会お疲れ様でした。鳥山 政明さん
- 昨日の野球の試合で1エラー2三振すみませんでした。昼のゴルフで夜は足がついていきませんでした。湯澤 勇生さん
- 昨日の野球大会参加の皆様、大変お疲れ様でした。残念ながら惨敗でした。次回は勝ちましょう。鈴木 淑久さん
- 昨日は野球の試合に出られず大変申し訳ございませんでした。鈴木 実さん

- 昨日の野球の試合負けて残念です。フォアボールも多すぎませんでした。村上 学さん

委員会・同好会報告

社会奉仕環境保全委員会：鶴田浩委員長

本日10月24日(木)例会終了後、白鳥庭園で10月の理事会で協議に出させて頂いた「令和の梅回廊」プロジェクトを行う、現地の視察を企画しています。集合時間は14:15で白鳥庭園へ宜しく願います。

国際委員会：鈴木実委員長

先日の台風の被害で台北延平RC様からお見舞いのお手紙が来ています。

「名古屋瑞穂RC会長関谷さん及び会員様ご無沙汰しております。私は台北延平RC会長のWinstonです。貴クラブと姉妹会になり33年になりました。協会親密交流で兄弟のようになっております。ニュースで台風19号に対して重大な被害がありクラブ会員全員が心配しております。貴クラブの皆様ご家族の皆様ご無事でしてでしょうか。もし何かお手伝いすることがあるならば遠慮なく本クラブが全面的に協力いたします。さて延平RCを代表して貴クラブ及び家族の皆様の安全を祈っております。及び貴クラブの繁栄両クラブが長く続くよう願っております。」

スキー同好会：鶴田浩さん

来年1月17・18・19日、札幌スキー場でスキーを開催します。ぜひご参加をお願いします。

野球部会

10月23日(水)秋の親睦野球大会が豊田市運動公園野球場にて開催されました。



- ・中部経済新聞の倉科信吾様が例会に取材にお見えになります。
- ・10月24日(木)例会終了後、白鳥庭園「令和の梅回廊」プロジェクトとして、現地視察を行います。集合は14:15となります。参加される方は集合場所白鳥庭園駐車場です。ご参加される方は宜しくお願いします。
- ・10月24日(木)18:00より湯澤信雄直前幹事慰労会が「あつた蓬萊軒松坂屋店」にて行われます。ご参加される方は宜しくお願いします。
- ・10月27日(日)熱田RAC例会となります。担当は市岡さん、鶴田さんです。ご参加される方は宜しくお願いします。
- ・次々週11月7日(木)第3回クラブアッセンブリー、第5回理事会をヒルトン名古屋4階「梅の間」で行います。
- ・日本のロータリー100周年記念バッジをニコボックス(1個200円)より購入いたしました。本日メールボックスへ入れましたのでご確認ください。
- ・東日観光より、2020年6月国際ロータリー年次大会(ホノルル)の参加旅行案内が届いております。参加される方、ご興味のある方はパンフレットがございますので事務局までお申し出ください。
- ・2019年9月千葉県台風15号災害義援金の募金箱をご用意しましたので後ほどご協力をお願いします。

卓話

米山奨学生 グエン ティ カリン さん

テーマ:「意外と知られていないベトナムの事」

名古屋経済大学・経営学部4年生のグエンティカリンと申します。

「ベトナム人と日本人の違いは何?」来日してから5年以上も経ったベトナム出身の私にとってよく聞かれている質問です。日本から飛行機で6時間弱もかかるベトナムという国は、最近よく人気があると知られています。ベトナムに一度来たことがある方は、その地域によってベトナムに対する印象が異なりますが、「ベトナム人が親切でフランクだ」という意見が多くあります。なぜそうだと思われるのかと調べてみると、「外国人にとってベトナムの不思議なこと」についてわかりました。

第一番目、他人から何かしてもらった時にお礼を言うことや、他人に悪いことをしてしまった時にちゃんと謝ることが大事なのに、なぜベトナム人から「ありがとう」「すみません」「ごめんなさい」を多く聞かないのでしょうか?日本人にとっては他人から何かしてもらった時、感謝やお礼を言うことが当たり前ですが、ベトナム人の考えは「これくらいは当たり前だから感謝の言葉は必要がないよ」だそうです。

ベトナム語では「ありがとう」を言わない?このように「ありがとう」を意味する言葉はちゃんと存在しています。この「cảm ơn」をベトナムの人同士が日常生活で使っているのを耳にしたことはあまり多くはありません。例えば友達に何か分けてもらった時も、家族にご飯をついでもらった時も、日本なら思わず「ありがとう」と口にするようなシチュエーションでベトナム人が「cảm ơn」ということはまずないのです。なぜかという、ベトナムは「助け合い」の文化なのです。ベトナムの人が「ありがとう」と言わないのはベトナムが「助け合い」の文化だからということも強く関係しています。農村が多く、人々の結びつきが密接だったベトナムは、自然にお互いに助け合う「助け合い」の国です。都市化が進んだ今であっても、見知らぬ人同士ですらお互いに助け合っている様子を見かけることがあります。友人を助けるのは「ありがとう」と言われたくないからじゃない。そんなベトナム人ですから友人や家族同士が助け合うのは自然なこと。相手のことを思いやっていて、力になりたい親しくなりたいと本気で思っているからこそ、その表明としてお互いに「助け合う」のです。だから友人だと思っている人に、ちょっとしたことでいちいち「cảm ơn」と使われたら、むしろ逆に「あれ、わたしたちって実は親しくない?」と思ってしまうほどなのだと思います。

ベトナムでありがとうは親しくない人に使うもの?というのもベトナムの人が「cảm ơn」と言う言葉を使うのは基本的にお店や、知らない人に助けられた状況で言うことが多いからです。例えば、道に迷って

誰かに道を教えてもらった時や、知らない人から手を貸してもらった時には実際に「cảm ơn」と言っているのを耳にしています。ベトナム人の感覚では誰かに何かしてもらった時、こちらも行動でお返しできないような関係性において、一方通行的な親切を受けた場合に、「cảm ơn」と使う場合が多いようです。自分ならお礼を言ってもらいたくない。だからこそ、自分を相手の立場に置いてみて、こんなことで相手にわざわざお礼を言ってもらいたくない、と思うような時には相手にお礼を言いません。友人にちょっとしたことで「cảm ơn」と言われると、「自然と助け合うような関係ではない」とか「別に親しく思っていない」と言う表明のように感じてしまって傷ついてしまうこともあるそうです。とはいえ、日本人を含む外国人がたくさん「ありがとう」と言うことは知られているのは事実ですから、相手ももちろん理解はしてくれます。しかしそれがお互いに距離を感じさせてしまう原因になることも事実のようです。

恩に着るを使えるか?このあたりの感覚は「cảm ơn」に「ありがとう」という訳ではなく、語源である「感恩」から「恩に着る」という訳語を当ててみるとわかりやすいかもしれません。友達にご飯をついでもらって「恩に着るよ」というのは、日本語でもさすがにちょっと強すぎます。きっと、いやいや、そこまでかまらなくてもと思うはず。でも他人だったらどうでしょう。多少強いかも知れませんが、そこまで不自然ではないはず。ベトナムでもこの感覚は当てはまると考えてみてください。おそらく感恩である「cảm ơn」は「ありがとう」より少し意味合いが強いのです。だから友人の間でもお返しできないほどにすごいことをしてもらった時や、本当に感動するようなことをしてもらった時に「cảm ơn」ということはあります。しかしそうでない日常の些細なことであれば、言葉として伝えるには強すぎるわけです。

私も日本に来たばかりのとき、周りの人たちに「ありがとう」を言えませんでした。でも「ありがとう」と言われるだけで心がいやされ、自分も清々しい気持ちになると気づきました。そのため、毎日必ず「ありがとう」と言うこと決めました。自分と関わっている人々に感謝の気持ちを伝えることが大切だと思います。

第二番目、ベトナムはなぜ昼間に人影が少ないでしょう?ベトナムに旅行するとき、昼間に営業する店が少なく、不思議だと考える日本人が多くいます。なぜなら、ベトナム人は一日の準備のために朝5時から起き、運動したり、買い物したりすることにより、昼寝する習慣がつけられます。11時半から1時半の間に寝て、夜遅くまで働く人が一般です。しかし、休憩時間と昼寝の時間が別なので、昼寝の時間が物足りないと考えられる会社が増える一方で、昼寝の時間を削っています。

第三番目は、ハノイとホーチミンはどう違いますか?という質問についてです。インターネットによると、ホーチミンは「東洋のパリ」と言われるようで、ヨーロッパ風な街並みが多いです。政治や経済の中心でもあり、発展していて東南アジアらしさはあまりありません。それと違い、ヨーロッパの綺麗な街並みと東南アジアのごちゃごちゃした街並みがミックスされ、東南アジアらしさがしっかりあります。バイクの数も尋常じゃないです。ホーチミンとハノイの違いは、街並みだけではなく、その地域にしかない料理や育ち環境により人の考え方や性格も異なり、それぞれの楽しみ方があります。同じ「大都市」というくりでも、それぞれ国家の中で特徴や役割が全く異なるので、それぞれ自分の興味にあった都市をセレクトするのが良いと思います。

ベトナムという国は、不思議なことがまだ多くあると思いますが、今後ベトナム旅行に行く計画のある方はベトナムの不思議なことをぜひ体験してみてください。

以上でベトナムについてのお話を終わります。本日はありがとうございました。

例会のご案内

■今週の卓話 10月31日(木)

テマ: 明日から実践できるトヨタ式ワンポイント講座

卓話者: 岡内 彩さん

役職: OJT ソリューションズ営業部営業企画マネージャー

■次週の卓話 11月7日(木)

テマ: ロータリー財団の多様性について

卓話者: 藤野 直子さん

役職: 地区補助金委員会副委員長 (名古屋名東 RC 所属)

■次々週

11月14日(木) R規定により休会